



## 2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年2月13日

上場会社名 セカンドサイトアナリティカ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5028 URL <https://www.sxi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高山博和  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 阿部雅弘 (TEL) 03-4405-9914  
 定時株主総会開催予定日 2024年3月26日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期の業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期 (9か月)	680	—	36	—	34	—	24	—
2023年3月期 (12か月)	905	22.7	223	45.0	214	47.1	155	49.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期 (9か月)	2.54	2.44	3.3	3.8	5.4
2023年3月期 (12か月)	16.45	15.26	23.5	25.3	24.7

- (注) 1. 2023年12月期は決算期変更の経過期間に伴い9か月決算となっております。このため、対前期増減率は記載しておりません。  
 2. 当社は2022年4月4日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2023年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2023年3月期末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。  
 3. 当社は2023年10月13日付で普通株式及び甲種類株式1株につき3株の株式分割を行っております。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	789	642	81.4	66.70
2023年3月期	1,044	867	83.1	86.94

(参考) 自己資本 2023年12月期 642百万円 2023年3月期 867百万円

(注) 当社は2023年10月13日付で普通株式及び甲種類株式1株につき3株の株式分割を行っております。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期 (9か月)	191	△10	△281	361
2023年3月期 (12か月)	159	△107	229	461

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,150	—	175	—	174	—	121	—	12.93

(注) 2023年12月期は決算期変更の経過期間に伴い9か月決算となっております。このため、対前期増減率は記載しておりません

### ※ 注記事項

#### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

#### (2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年12月期	8,385,129 株	2023年3月期	8,232,966 株
② 期末自己株式数	2023年12月期	577,395 株	2023年3月期	— 株
③ 期中平均株式数	2023年12月期	8,230,951 株	2023年3月期	8,001,096 株

(注) 当社は、2023年10月13日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

甲種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

2023年12月期は決算期変更の経過期間に伴い、2023年4月から2023年12月までの9か月決算となっております。このため、対前期増減率につきましては記載しておりません。

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における国内経済は、景気は一部に足踏みも見られるものの、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う経済活動の正常化などにより、緩やかに回復しております。先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、引き続き回復が続くことが期待されます。一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが国内の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

このような環境の中、当社は協業パートナーとの連携強化、技術・製品サービスの強化及び事業の拡大に向けたデータサイエンス人材の確保に取り組んでまいりました。当事業年度においては、アナリティクスコンサルティング事業におけるデータ利活用支援やAIモデル構築、AIプロダクト事業におけるR2Engine導入等の案件を中心に売上が拡大いたしました。

以上の結果、当事業年度の売上高は680,837千円、営業利益は36,717千円、経常利益は34,917千円、当期純利益は24,674千円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当事業年度末の資産合計は789,563千円となり、前事業年度末に比べ254,560千円減少いたしました。

流動資産は553,902千円となり、前事業年度末に比べ225,510千円減少いたしました。これは主に、自己株式の取得等により現金及び預金が100,657千円、売上債権の回収により売掛金が161,801千円減少したことによるものであります。

固定資産は235,660千円となり、前事業年度末に比べ29,050千円減少いたしました。これは主に、減価償却によりソフトウェアが22,843千円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当事業年度末の負債合計は146,678千円となり、前事業年度末に比べ29,759千円減少いたしました。

流動負債は133,678千円となり、前事業年度末に比べ29,759千円減少いたしました。これは主に、未払金が28,215千円増加した一方で、未払法人税等が36,055千円、未払消費税等が12,148千円減少したことによるものであります。

固定負債は13,000千円となり、前事業年度末に比べて変動はありませんでした。

#### (純資産の部)

当事業年度末の純資産合計は642,885千円となり、前事業年度末に比べ224,801千円減少いたしました。これは主に、自己株式を299,984千円取得したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ100,657千円減少し、当事業年度末には361,239千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果獲得した資金は、191,067千円（前事業年度は159,635千円の獲得）となりました。これは主に、売上債権及び契約資産の減少額160,920千円及び減価償却費40,345千円等があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果使用した資金は、10,421千円（前事業年度は107,075千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出8,017千円等があったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果使用した資金は、281,303千円（前事業年度は229,040千円の獲得）となり

ました。これは主に、自己株式の取得による支出301,105千円等があったことによるものであります。

#### (4) 今後の見通し

当社は、アナリティクス・AI技術の開発とその技術を活用したビジネス価値の創出を追求し、社会や企業の課題解決をすることを基本戦略としています。この基本戦略に基づき、アナリティクスコンサルティング事業を源泉とし、事業パートナーとのシナジーを生み出し、AIプロダクト事業の拡大を図ります。

アナリティクスコンサルティング事業においては、ストック売上に該当する利用ライセンス収入の拡大を推進します。また、テーブルデータ解析から画像・映像・音声や自然言語などの非構造化データへの支援範囲の拡大、及び金融業界から流通・製造などの非金融業界への横展開により、サービス提供領域の全方位的な拡大を図っていきます。

AIプロダクト事業においては、セールス及びマーケティングの強化、新AIプロダクトの開発や既存AIプロダクトの機能拡充といったプロダクト強化に努めます。

また、生成AIの登場や普及を当社の事業機会と捉え、生成AIの活用を積極的に推進し、社内の業務効率化のみならず、現場のプロジェクトでの実装による生産性向上を図ります。

さらに、今後の持続的成長に向けて、新規案件獲得を進めつつ、既存案件の負担の軽減及びAIプロダクトの新製品開発を目的とした採用強化を行います。

以上を踏まえ、次年度の業績予想は、売上高1,150百万円、営業利益175百万円、経常利益174百万円、当期純利益121百万円を見込んでおります。

#### (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業は、現在ほぼ国内に限定されており海外での事業展開がないこと及び子会社がないことから、日本基準を適用しております。IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	461,896	361,239
売掛金	260,697	98,896
契約資産	33,174	34,055
仕掛品	—	495
貯蔵品	397	397
前払費用	22,695	39,205
その他	551	19,614
流動資産合計	779,412	553,902
固定資産		
有形固定資産		
建物	34,421	34,421
工具、器具及び備品	45,894	46,784
建設仮勘定	1,129	967
減価償却累計額	△20,921	△28,596
有形固定資産合計	60,523	53,578
無形固定資産		
ソフトウェア	89,579	66,735
ソフトウェア仮勘定	735	—
その他	2,226	2,851
無形固定資産合計	92,540	69,587
投資その他の資産		
投資有価証券	67,440	67,440
敷金及び保証金	36,883	36,640
繰延税金資産	1,479	640
長期前払費用	5,844	7,774
投資その他の資産合計	111,646	112,495
固定資産合計	264,711	235,660
資産合計	1,044,124	789,563

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	30,000	30,000
未払金	47,871	76,087
未払費用	7,273	3,684
未払法人税等	36,055	—
未払消費税等	20,100	7,951
契約負債	14,692	9,543
預り金	7,445	6,411
流動負債合計	163,437	133,678
固定負債		
資産除去債務	13,000	13,000
固定負債合計	13,000	13,000
負債合計	176,437	146,678
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	318,483	343,737
資本剰余金		
資本準備金	218,483	243,737
資本剰余金合計	218,483	243,737
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	330,719	355,394
利益剰余金合計	330,719	355,394
自己株式	—	△299,984
株主資本合計	867,686	642,885
純資産合計	867,686	642,885
負債純資産合計	1,044,124	789,563

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	905,951	680,837
売上原価		
製品期首棚卸高	—	—
当期製品製造原価	333,933	347,834
合計	333,933	347,834
製品期末棚卸高	—	—
製品売上原価	333,933	347,834
売上総利益	572,018	333,003
販売費及び一般管理費	348,093	296,285
営業利益	223,924	36,717
営業外収益		
受取利息	3	3
営業外収益合計	3	3
営業外費用		
支払利息	297	211
株式交付費	1,647	456
上場関連費用	6,587	—
支払手数料	—	1,121
その他	639	14
営業外費用合計	9,172	1,803
経常利益	214,755	34,917
税引前当期純利益	214,755	34,917
法人税、住民税及び事業税	55,122	9,403
法人税等調整額	3,690	839
法人税等合計	58,812	10,242
当期純利益	155,942	24,674

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 人件費		194,116	56.3	193,586	55.3
II 経費	※1	150,953	43.7	156,664	44.7
当期総製造費用		345,069	100.0	350,250	100.0
仕掛品期首棚卸高		97		—	
合計		345,167		350,250	
仕掛品期末棚卸高		—		495	
他勘定振替高	※2	11,234		1,921	
当期製品製造原価		333,933		347,834	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
業務委託料	34,825	53,274
減価償却費	51,325	37,679
通信費	35,158	35,981
賃借料	18,153	19,874

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
ソフトウェア仮勘定	11,204	1,921
研究開発費	30	—
計	11,234	1,921

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						新株予約権	純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式			株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	193,185	93,185	93,185	174,777	174,777	—	461,147	12,949	474,096
当期変動額									
新株の発行	125,298	125,298	125,298				250,596		250,596
当期純利益				155,942	155,942		155,942		155,942
自己株式の取得							—		—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								△12,949	△12,949
当期変動額合計	125,298	125,298	125,298	155,942	155,942	—	406,539	△12,949	393,590
当期末残高	318,483	218,483	218,483	330,719	330,719	—	867,686	—	867,686

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本						新株予約権	純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式			株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	318,483	218,483	218,483	330,719	330,719	—	867,686	—	867,686
当期変動額									
新株の発行	25,254	25,254	25,254				50,508		50,508
当期純利益				24,674	24,674		24,674		24,674
自己株式の取得						△299,984	△299,984		△299,984
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								—	—
当期変動額合計	25,254	25,254	25,254	24,674	24,674	△299,984	△224,801	—	△224,801
当期末残高	343,737	243,737	243,737	355,394	355,394	△299,984	642,885	—	642,885

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	214,755	34,917
減価償却費	56,805	40,345
株式報酬費用	—	12,031
受取利息	△3	△3
支払利息	297	211
株式交付費	1,647	456
上場関連費用	6,587	—
支払手数料	—	1,121
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△42,258	160,920
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△299	△495
前払費用の増減額 (△は増加)	△15,527	△483
未払金の増減額 (△は減少)	1,639	28,215
契約負債の増減額 (△は減少)	537	△5,148
預り金の増減額 (△は減少)	430	△1,034
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△8,906	△12,148
その他	8,790	△10,059
小計	224,497	248,848
法人税等の支払額	△64,861	△57,780
営業活動によるキャッシュ・フロー	159,635	191,067
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
利息の受取額	3	3
有形固定資産の取得による支出	△48,406	△2,649
無形固定資産の取得による支出	△31,204	△8,017
敷金及び保証金の差入による支出	△36,468	△61
敷金及び保証金の回収による収入	16,171	304
資産除去債務の履行による支出	△7,171	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,075	△10,421
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	60,000	60,000
短期借入金の返済による支出	△60,000	△60,000
株式の発行による収入	236,000	20,051
上場関連費用の支払額	△6,587	—
自己株式の取得による支出	—	△301,105
利息の支払額	△372	△249
財務活動によるキャッシュ・フロー	229,040	△281,303
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	281,600	△100,657
現金及び現金同等物の期首残高	180,295	461,896
現金及び現金同等物の期末残高	461,896	361,239

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、アナリティクス・AIサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	86円94銭	66円70銭
1株当たり当期純利益金額	16円45銭	2円54銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	15円26銭	2円44銭

- (注) 1. 当社は2023年10月13日付で普通株式及び甲種類株式1株につき3株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。
2. 1株当たり純資産額については、甲種類株主に対する残余財産の優先分配額を控除して算定しております。
3. 当社は2022年4月4日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、新規上場日から前事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
4. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	155,942	24,674
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式及び普通株式と同等の株式に係る当期純利益(千円)	155,942	24,674
普通株式及び普通株式と同等の株式の期中平均株式数(株)	9,477,096 (うち普通株式 8,001,096) (うち甲種類株式 1,476,000)	9,706,951 (うち普通株式 8,230,951) (うち甲種類株式 1,476,000)
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	744,712	414,999
(うち新株予約権(株))	(744,712)	(414,999)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

5. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2023年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	867,686	642,885
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	23,616	23,616
(うち新株予約権(千円))	(—)	(—)
普通株式及び普通株式と同等の株式に係る期末の純資産額(千円)	844,070	619,269
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式及び普通株式と同等の株式の数(株)	9,708,966 (うち普通株式 8,232,966) (うち甲種類株式 1,476,000)	9,283,734 (うち普通株式 7,807,734) (うち甲種類株式 1,476,000)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。